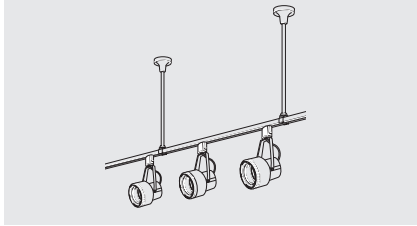


パイプハンガーの取り付け

取り付け高さに変化を持たせ、照明演出を効率よくします。



■天井の高い店舗や高さの変化を求める演出をする時、パイプ吊りハンガーを用いて、取り付け高さのある程度低くすることができます。パイプの長さも調節でき、最適な高さにショップラインを取り付け、スポット照明など効率よく行えます。

■パイプ吊りハンガー

●100V用配線ダクトの本体部をパイプ吊りにする時のハンガーです。パイプの長さを短くする場合はフランジ側を切断します。

L=463	DH0280
L=463	DH0285
L=463	DH0295
L=1496	DH0284
L=1496	DH0289
L=1496	DH0296



■パイプ吊り伸縮ハンガー

●中間のニップルでパイプの長さを355mm～615mmの範囲に調整できる、伸縮タイプのパイプ吊りハンガーです。

DH0282
DH0286
DH0297



■パイプ吊りクロスハンガー

●フィードインキャップやジョイナ(S.L.T.+)部をパイプ吊りする時のパイプ吊りハンガーです。パイプの長さを短くする場合は、フランジ側を切断します。

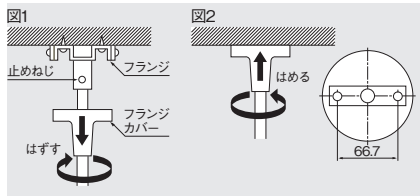
DH0281
DH0287
DH0298



パイプ吊りハンガー、パイプ吊り伸縮ハンガーの取り付け

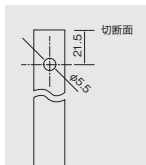
■フランジの取り付け方法

- ①フランジカバーを左に回しはさず。(図1)
- ②同梱の木ねじかタッピングねじでフランジを天井に取り付ける。(図1)
- ③フランジカバーを右に回し、もとの状態にはめ込む。(図2)

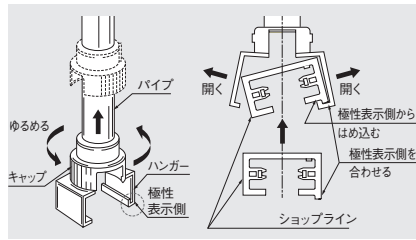


注)パイプ吊りハンガーを造営材に取り付けた後、長さを調節するときは、止めねじをゆるめ、パイプをはずしてフランジ側で切断してください。

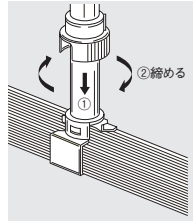
●切断後、穴加工(φ5.5)をし、パイプをフランジに取り付けてください。



100V用配線ダクトの取り付け



- ①キャップを左へ回してから上へ上げて、ハンガーからはさしてください。
- ②ハンガーを開き100V用配線ダクト本体の極性表示と、ハンガーの極性表示を合わせて、はめ込んでください。



- ③ハンガーで100V用配線ダクト本体をはさみ、キャップを上からはめ込み、右にロックするまで回してください。

注)キャップが確実にロックされるまで回してください。不備がありますと、落下の原因となります。

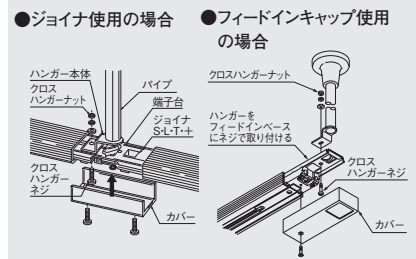
パイプ吊りクロスハンガーの取り付け

■フランジの取り付け方法

●パイプ吊りハンガー、パイプ吊り伸縮ハンガーの取り付け方と同じです。

■100V用配線ダクトの取り付け方法

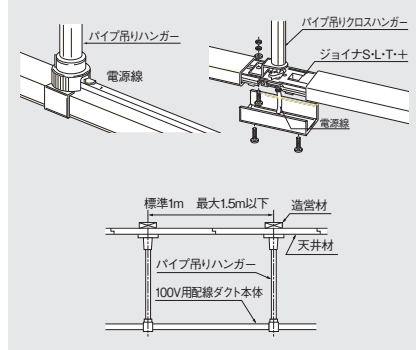
- ①ハンガーのナットとネジをはずす。
- ②ジョイナ(S.L.T.+)のカバーをはずす。
- ③ハンガーをジョイナに、ナットとネジで固定する。
- ④ジョイナのカバーをもとの状態に取り付ける。



■パイプ吊り配線(電源の引き込み方法)

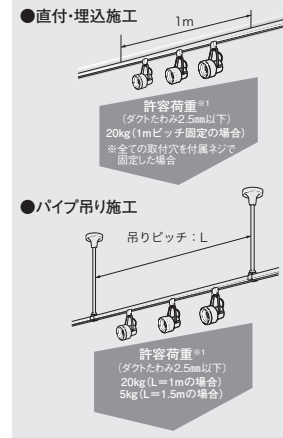
●配線はパイプ内を通り100V用配線ダクトに直接引き込み、美しく仕上げられます。ハンガーの取付支持間隔の限度は1.5mです。

- パイプ吊りハンガーの場合
- パイプ吊りクロスハンガーの場合



■100V用配線ダクトの許容荷重

100V用配線ダクト本体の最大許容荷重^{※1}は、1mおきに固定されている場合、1mあたり許容荷重20kgまで取り付け可能です。



注)※1の許容荷重は、静荷重における配線ダクトのたわみ限度を示しております。注)パイプ吊りダクトには、質量や形状により取付できない照明器具があります。必ず仕様をご確認ください。